

# 秋期・活動アピール方式

日本語基準 英語基準 優秀者奨学金 併願可

詳しくは、入学試験要項で確認してください。  
※海外で就学された方も受験可

## 目的

本入学試験は、志望される各学部の学問分野への関心や入学後の学修等への意欲が高く、入学後の成長可能性に満ちた方を受け入れることを目的とし、特に次の特徴をお持ちのみなさんの入学を期待します。

- 中学校卒業以降、自身が熱心に打ち込まれた活動を通じて、大きな成長を遂げた自信のある方
- 中学校卒業以降、海外留学等の国際経験、語学、探究、学業、文化、芸術、スポーツ、ボランティアなど、様々な分野で高い活動実績や優れた活動を行われた方
- 意欲的な取り組みにより培われた能力や経験を活かし、入学後の学修および正課外活動の充実に向け取り組みたい方

## 選考方法

### 第1次選考

#### 出願書類による審査

※英語基準で出願する場合は、「志望理由書」と「エッセイ」を英語で作成してください。



#### 選考・評価のポイント

- 志望学部への興味・関心、入学後の学修等に対する意欲・熱意、記述の論理性・説得力
- 言語能力
- 探究、学業、文化、芸術、スポーツ、ボランティアなどの分野における活動成果
- 海外での学習成果 ● 取得資格等の水準
- エッセイ：高校時代の学習や課外活動における成果とその振り返り など

第1次選考  
合格者

### 第2次(最終)選考

#### 個人面接/オンライン(約20分)

※英語基準で出願する場合、面接は英語で行います。



#### 選考・評価のポイント

- APUの多文化教育・生活環境やリソースを積極的に活用し、学び成長することができるか など

## 出願期間 試験日 合格発表日

募集区分	出願期間 (最終日消印有効)	第1次選考 結果通知日	第2次(最終)選考	合格発表日
			試験日*	
第1回	2023年 10月20日(金)~11月2日(木)	11月24日(金)	12月2日(土)または 12月3日(日)	12月12日(火)
第2回	2023年 2024年 12月22日(金)~1月11日(木)	2月9日(金)	2月17日(土)	2月27日(火)
第3回	2024年 3月8日(金)~3月21日(木)	4月19日(金)	4月27日(土)	5月7日(火)

\*第1回の第2次(最終)選考の試験日時は、本学が指定します。  
※募集区分が異なれば、複数回受験することができます。  
※出願資格を満たす他の入試方式と併願できます(同日実施の方式でも併願できます)。

## 出願資格

※詳しくは、  
入学試験要項で  
確認してください。

次の(1)~(3)のすべてに該当する者。また、英語基準出願者は(4)も満たすこと。

- (1) 出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者。
- (2) 高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者、または2024年9月20日までに卒業見込みの者等、大学入学資格を有する者。
- (3) 中学校卒業以降、P10 表1 ①~⑦のいずれかまたは複数の優れた活動に取り組まれた方。

### [英語基準出願者のみ]

- (4) 英語能力に関して次の①~③のいずれかに該当する者。
  - ① TOEFL iBT® Test 75点相当以上のスコアを持つ者。
  - ② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
  - ③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目(言語教育科目を除く)を英語で受講した者や英語を母語とする者など十分な英語力を有していると本学が認めた者。

TOEFL iBT® Test 75点相当以上のスコア  
P.6へ

## この方式の対策は?

- 3ヵ月以上の短期留学でもアピールできます。留学で伸ばした語学力も資格をとってアピールしましょう。
- 語学の資格とクラブ活動での入賞など、複数の活動実績をアピールすることもできます。
- 学校または自主的に取り組んだ探究活動を研究会等で発表した経験があればアピールしましょう。
- 語学の資格がなくても他の活動で実績があれば積極的にアピールしましょう。
- エッセイは、自らを振り返り、経験を通じて成長したことや困難をどの様に乗り越えることができたかなどを具体的に表現しましょう。
- 面接では志望理由や活動のアピールも大事ですが、普段から社会情勢などにアンテナを張って自分の意見を表現する練習もしましょう。